



發行部 磐城新聞社  
印刷部 磐城印刷局  
電話 二二二二  
定額 一月一元  
半年五元  
一年十元  
……は用御の刷印諸  
へ田和大大町市平

### 謎を解くもの

一部が謎であれば、全部もまた謎であるのは選挙心理であらうと思はれる。筆者は二回の苦杯に初めて選挙心理学を發見したかの感を感じざるを得ない。此の謎を解くものが金が絶対であり縁故や情實は差程の問題でなからうと思ふ。

### 市會はどうなる

新興市市政に參與する爲め與へられた市會議員の選挙は済んだ。市民の意思を如何に勇敢に達成せしむる代表機關は成立したのである。市町村の選挙は代議士や縣會議員の選挙よりは利害關係が直接であり密接であるのだ。故に所謂職業的な市政屋の市會、似

### 市政一夕漫談

#### 市長は結局青沼か 第二代目が問題

初代市長として大渦巻を起す處だが平市長の椅子は先づ青沼氏に宛と文句なしに落付くだらう。然し青沼が一期間を勤めるか否かが問題だ。一種の普遍的人氣をうてる青沼であるが、四年間を過ぎれば困る人間が控へて居る。改めて言はなくとも知つて居るだらう。

#### 平の新舊政友

市會議員の態度こそは興味を以て見ることにしようが其れは予定の人物が正副議長となれば……桑原

問題となるのが正副議長に市參事會員の役割であらう。強烈な政黨感情に因はれるとしたならば第一黨が非上派であるから、此處より議長が出来る。第二黨の野崎派から今更副議長でもあるまい。然し此の兩派こそ無條件で妥協が出来ない情勢ではないから兩派とも他の派に渡り付けて議長を争ふ事であらう。他の新政

### 郷土産業の豪華 昭和人絹を語る

昭和九年八月錦村に創立され、昭和十一年には正式合併した昭和人絹は、上院議員植田長成通氏の盡力によつたことは今更なるまでもあるまい。この工場が郷土工業の代表的なものであることは、植田氏と云へば直ちに昭和人絹を連想し、石城郡南地方は人絹の都と云つて好況の波に乗つてゐる。斯くして昭和人絹株式会社は本社を東京市東橋區寶町一味の桑ビルディング内に置き、現在で推定は一千六十八萬八千圓である。

創立以來躍進の一途を辿つてゐる當社は去る三月に建設前の資本金七十五萬圓、山人絹を合併して運轉額利六千五百圓を取つたのである。錦工場に二萬二千八百圓、高萩工場に一萬四千圓の設備を持つてゐるが、聯合の統制に應じて錦は八千三百二十五圓、高萩は二萬二千三百二十五圓の運轉額か許されぬので、山人絹の權利をそのまゝ高萩に振り向ける事となつたのである。

### 山崎登氏

石城郡南に於ける現在を勿論將來注視の的となつた大なる期待をかけられてゐる山崎登氏は、實に從價の才眼を揮つてゐる。養性調練明にして、刀亂麻を斷つと云ふ決斷力の持主であり、どんな事でも思ひつらぬ程に徹底して進んでゐる。斯くの如く各方面に確固不拔の地位と信望を有する氏が、消防人として、植田協會を代表する事は、當然であると同時に、氏の主宰する植田協會が、昭和四年八月組頭命後直ちに其の銳角を現はし、獨り植田協會のみならず、

獨り植田協會のみならず、

### 政硯余滴

▲鈴木辰三郎氏は、昨によれば平市長の椅子に野望がある。と云ふ、これは氏自身の野心に非ずして、政界の噂合たかにも知れない。お陰で今度の市議選で政界もまた、又得を取つて、軍資金を返して市長候補者から數百金を貰つて當選した幸運な仁もあると云ふ。世の中は様々である。然し辰三郎氏の今後は、程興味を以て見られてゐる。政界を離退するか其れとも、植田重來か？

▲小野平平氏は、近來頗る運に向つて來らしい。人氣は萬點、精神も復興、一歩一歩と計畫や目的は具体化されて

### 生活余白

舊正月元日深夜の類焼から復興の今日まで、皆様方に厚い御同情を受けましたことを衷心より感謝して居ります。此の御芳情を思ふ時、時は熱くならざるを得ません。

爾來約半歳、市議選には誤謬と遊言傳とで、敗軍の將となつて、失意感懷無量、冷笑的裏から切實なる生活觀に打たれ、活に訂正服を施さねばならぬことを深く感したのであります。世の中は貧富、強弱、賢不肖の交錯した新舊の流れがあり、世から問題に對する認識が必要であります。友を初め萬事が必要不足では失敗します。人間は隨處に、隨時に自由、何事でも對立的に考へることです。同じ部屋に力ささい東西に分れて勝敗を争ではありませんが、人生の一切は其部面に於て利害相反する事が多いのであります。今後は此の心して筆を操り、筆生活と一面印刷業に熱心に努力致します。されば友よ、先鞭よ御挨拶まで(大和田生)

隱密の裏に

問題化しつつある

東京在住 某氏市長説?

事には意外と云ふこともあつて 平市長問題は予定の推移に成らぬは行かぬ銀行が現れて来た

地方に深き關係を 生じつつある

日曹株式の検討

日本曹達株式會社は伊豆系會社 等によつて常磐地方には非 常な進出振りを示して来た

前途に對して相當警戒されて いることが判る、兎に角當社 は事業界のデパートを指し

近全く投機株化してしまつて 弊害な投資家の近寄り難い物 になつてしまつたとも云へる

持は不安がない今回の増資も 國內需要増加に順應する爲と

やゝもすれば世間から警戒の 目を以つて迎へられ、反感を 買ひ易いのであるが、日曹

筋の策動で、株價は激減がは げしくどんなワナがあるかも

責任者は運轉手並に營業主の 責任であるから、一方の死亡し

拜啓陳者災害の際は一方向らぬ御同情にあつかり御蔭様にて 復興營業開始し得たる段感謝に堪へざる次第に御座候間幸ひ

今後毎月一日十五日發行と致し候間何卒 倍舊の御援助御鞭撻を賜はり度伏して悃 願仕候

大和田印刷所 大和田實業社 大和田與兵衛

**祝復興**

釜屋商店

平市五丁目 電話九九番

湯本信用無盡株式會社

湯本町 電話四七番

小田吉治

石城郡好間村

金成淺治

石城郡好間村長

植田町長

古川傳一

湯本町長

石川德壽

四倉町長

新妻盛

入山探炭株式會社

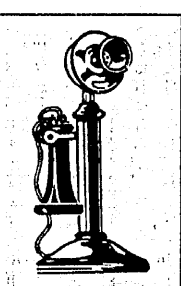
坑務所

平藝妓屋組合



**祝躍進 大平市**

災害以來皆々様の厚き御同情に依りまして復興致したる事は御客様方の親切なる御後援と御指導の賜と印刷部従業員一同も深く感謝致しつゝ日々業務に努力いたし居ります  
 新工場も能力、鮮明をモットーに明るい氣持の好い工場となり活字は最も理想的な【新形ポイント式】を購入いたし料金も御得意様の身になつて格安に、共に印刷の技術を研究致したき考へで居ります、何卒一度工場内を御覽の上御試し下さる様御待ち致します



電話新設  
 9  
 2  
 7  
 七一九番  
 7  
 2  
 9  
 七一九番

平市仲町二二三

**大和田印刷所**

従業員一同